

令和8年度 清掃技術訓練センター 訓練予定一覧

別紙-2

※注記 ①下記一覧表の、訓練目的、奨励対象、募集定員、訓練対象者・奨励などの記述内容については、当清掃一組職員を対象としています。訓練受講の際に参考にしてください。
 ②受講可能な訓練でも、一組職員が多数の場合は受講をお断りすることがありますのでご承知おきください。

コース名	科目・訓練目的	奨励対象	訓練番号	日程	日数	募集定員	訓練対象者・奨励など	他団体訓練受講可能	
1 運転管理コース	【日常管理科】 日常的な運転管理技術の実際を学ぶとともに、故障や事故の発生を想定したシミュレーション訓練を通して、プラントをはじめとする清掃工場の管理能力を身に付ける。	技能系職員 技術系職員	1-①-1	第1回	5月26日(火)、27日(水)、28日(木)	3日間	4名	清掃工場の運営に関する基礎的な知識習得を目指した訓練のため、運転係配属1~2年目の職員の受講を特に奨励する。	原則として、受講不可(ご相談下さい)
			1-①-2	第2回	7月14日(火)、15日(水)、16日(木)	3日間	4名		
			1-①-3	第3回	令和9年1月26日(火)、27日(水)、28日(木)	3日間	4名		
		他団体	1-②	(他団体)	10月20日(火)、21日(水)、22日(木)	3日間	4名		
	【危機管理科】 日常的な運転管理技術の実際を学ぶとともに、危機管理対応に重点を置いたシミュレーション訓練を通して、プラントをはじめとする清掃工場の危機管理能力の向上を図る	技能系職員 技術系職員	1-③-1	第1回	6月23日(火)、24日(水)、25日(木)	3日間	4名	危機管理対応能力向上を目指す職員の受講を奨励する。清掃工場の日常管理における基礎的な知識を有していれば、現所属は問わない。	受講可能
			1-③-2	第2回	9月15日(火)、16日(水)、17日(木)	3日間	4名		受講可能
			1-③-3	第3回	令和9年2月16日(火)、17日(水)、18日(木)	3日間	4名		受講可能
	【タービン・発電機科】 基本的な運転管理に関する知識を習得済みでタービン・発電機に関する知識の向上を目指す整備、運転係の職員の受講を奨励する。	技能系職員 技術系職員	1-④-1	第1回	6月9日(火)、10日(水)、11日(木)	3日間	4名	基本的な運転管理に関する知識を習得済みでタービン・発電機に関する知識の向上を目指す整備、運転係の職員の受講を奨励する。	受講可能
			1-④-2	第2回	11月17日(火)、18日(水)、19日(木)	3日間	4名		受講可能
2 積算コース	【概論科(他団体)】 工事の設計から積算、契約、監督、検査までの一連の流れと、根幹となる基準、規則、規程等に関して体系的な知識を習得する。	他団体	2-②	(他団体)	12月4日(金)(清掃技術訓練センターC教室)	1日間	8名	他自治体向けのため一組内募集は行わない。	8名程度
3 専門コース	【計装設備科】 清掃工場のプラント設備を構成する制御設備の基本的な仕組みを学ぶとともに、計装設備の制御方法などの実践的な技能知識を習得する。	技能系職員 技術系職員	3-①-1	第1回	9月14日(月)、15日(火)、17日(木)、18日(金)	4日間	6名	計装ループ図、シーケンス図の読み方を学び、PID制御の考え方やシーケンサ(PLC)プログラミング実習を行う。計装制御の理解を深めたい技術・技能系職員の受講を奨励する。	受講可能
			3-①-2	第2回	令和9年1月18日(月)、19日(火)、21日(木)、22日(金)	4日間	6名		受講可能
	【電気機器制御科】 シーケンス制御の基礎から応用課題に取り組むなど、実践的な実技技能を習得する。また、電気設備の故障原因の追究・補修方法を学ぶ。	技能系職員 技術系職員	3-②		6月22日(月)、23日(火)、25日(木)、26日(金)	4日間	6名	計装フロー図、展開接続図の読み方やシーケンス制御の基礎を学び、シーケンス回路の制作実習を行う。計装制御の理解を深めたい技術・技能系職員の受講を奨励する。	受講可能
4 主任技術者コース	【電気主任及び代行の役割と業務】 電気主任及び代行を目指す電気職員に受講を奨励する。電気主任及び代行の受講も可能。	技術系職員	4-①-1	第1回	5月13日(水)、14日(木)(シミュレータ室)	2日間	4名	清掃工場などにおける電気主任の役割とその業務内容を学ぶことにより、電気設備に係る維持管理実務能力の向上を図る。	受講可能
			4-①-2	第2回	11月4日(水)、5日(木)(シミュレータ室)	2日間	4名		受講可能
	【ボイラー・タービン主任技術者育成科】 電気事業法に基づく火力発電設備の工事・維持及び運用に関する保安について学び、点検時における工事検査の方法、使用前検査、定期自主検査、安全管理審査の取組等についての理解を深め、安全かつ適切な工事・運用の推進方法を習得する。	技術系職員	4-②-1	第1回	5月18日(月)、19日(火)、20日(水)、25日(月)、26日(火)	5日間	6名	ボイラー・タービン主任技術者、同代行を目指す機械職員、及び定期点検補修工事等の工事監督や安全管理審査に向けた検査等の業務を担当する技術系職員に受講を奨励する。ボイラー・タービン主任技術者、同代行の受講も可能。	受講可能
			4-②-2	第2回	11月9日(月)、10日(火)、16日(月)、17日(火)、18日(水)	5日間	6名		受講可能
			4-②-3	第3回	令和9年3月2日(火)、3日(水)、4日(木)、10日(水)、11日(木)	5日間	6名		受講可能
5 環境管理コース	【環境法令科 入門編】 清掃工場の公害対策や測定データに関する単位や用語、基本的な環境関連法令の知識を習得する。	全職員	6-①-1		12月10日(木)午前(清掃技術訓練センター)	半日	15名	本訓練の入門編は、環境法令の基礎から解説を行うので新規採用職員をはじめとする全ての職員に受講を奨励する。実用編との連続受講が可能。	受講可能
	【環境法令科 実用編】 清掃工場等の安全・安定稼働を図るため、最新法令や実例をもとに解説し、環境関連法令の理解を深める。		6-①-2		12月10日(木)午後(清掃技術訓練センター)	半日	15名	本訓練の実用編は、環境マネジメントシステム担当や運営協議会の担当など環境法令に関する職務に従事する職員に受講を奨励する。入門編との連続受講が可能。	受講可能

※注記 諸般の都合により、日程が変更になる場合があります。